

令和3年度 佐久農業青年のつどいを開催しました。

12月1日（水）、佐久合同庁舎講堂において、「佐久農業青年のつどい」を開催しました。

このつどいは、管内市町村の農業青年クラブ、PALネットながの、当センターが主催し、「新規就農者激励会」と、「プロジェクト活動・意見発表会」の2部構成で開催しています。

新規就農者激励会には、去年のつどい以降に就農した36名のうち、11名が出席され、これからの抱負を発表しました。また、今後の活躍を期待し、佐久就農支援協議会及び南佐久、長野県農業経営者協会南佐久、北佐久両支部より記念品を贈り激励しました。

プロジェクト活動・意見発表会では、プロジェクト活動の部、意見発表の部にそれぞれ3名の発表がありました。プロジェクト活動では、地域農業の担い手として問題意識を持って、1～3年間試験や調査に取り組んだ成果が発表されました。意見発表では、就農の経過から今後の抱負についての熱い思いが述べられました。

審査の結果、プロジェクト活動の部では佐久市の大森光さんが、意見発表の部では南相木村の丸山英樹さんが最優秀賞となり、来年2月に開催される明日の長野県農業を担う若人のつどいに推薦されました。



新規就農者激励会



プロジェクト発表